

区分レベル	II-A-1
学科専攻名	教務委員会
記載者名	奥井 現理

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-A-1(1)	II-A-1 (1) (計画) DPは学修成果に対応していること (卒業要件、成績評価の基準、資格取得の要件も明確に示している) を確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-1 (1) (実行) DPは学習成果に対応しているもの (卒業要件、成績評価の基準、資格取得の要件も明確に示している) であり継続した	◎ ○ △	II-A-1 (1) (評価) DPが学習成果に対応しているもの (卒業要件、成績評価の基準、資格取得の要件も明確に示している) であり継続したことを確認した	II-A-1 (1) (改善) 令和六年度の教育目的・目標の改訂に合わせDPの見直しを行うがDP制度そのものは継続し、その趣旨も学修成果に対応するものとする。
II-A-1(2)	II-A-1 (2) (計画) DPは社会的・国際的に通用性があることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-1 (2) (実行) 社会的・国際的に通用性があるDP制度を継続した	◎ ○ △	II-A-1 (2) (評価) 社会的・国際的に通用性があるDP制度を継続したことを確認した	II-A-1 (2) (改善) 令和六年度の教育目的・目標の改訂に合わせDPの見直しを行うがDP制度そのものは継続する。
II-A-1(3)	II-A-1 (3) (計画) 11月の委員会で卒業認定・学位授与の方針の点検をする(令和2年認証評価より継続)	II-A-1 (3) (実行) 委員会で卒業認定・学位授与の方針の点検をした。	◎ ○ △	II-A-1 (3) (評価) 委員会で卒業認定・学位授与の方針の点検をしたことを確認した。	II-A-1 (3) (改善) 令和六年度の教育目的・目標の改訂に合わせDPの見直しを行う。

区分レベル	II-A-1
学科専攻名	生活科学
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-1(1)	II-A-1 (1) (計画) DPは学習成果に対応していること (卒業要件、成績評価の基準、資格取得の要件も明確に示している) を確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-1 (1) (実行) 継続実施：DPは学習成果に対応している	◎ II-A-1 (1) (評価) 課題なく継続	II-A-1 (1) (改善) 継続
II-A-1(2)	II-A-1 (2) (計画) DPは社会的・国際的に通用性があることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-1 (2) (実行) 継続実施：DPは社会的・国際的に通用性がある	◎ II-A-1 (2) (評価) 課題なく継続	II-A-1 (2) (改善) 継続
II-A-1(3)	II-A-1 (3) (計画) 必要時に専攻会(slack)で点検をする(令和2年認証評価より継続)	II-A-1 (3) (実行) 継続実施：必要時に専攻会(teams)で点検をすることとしていた→DPに見直しを要するような意見はなかった	◎ II-A-1 (3) (評価) 課題なく継続	II-A-1 (3) (改善) 継続：必要時に専攻会(teams)で点検をする

区分レベル	II-A-1
学科専攻名	介護福祉専攻
記載者名	太和田 雅美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-A-1(1)	II-A-1 (1) (計画) 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検する。 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検を行う	II-A-1 (1) (実行) 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検を行っている。	◎	II-A-1 (1) (評価)	II-A-1 (1) (改善)
II-A-1(2)	II-A-1 (2) (計画) 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性があるか点検する。 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性があるか点検を行う。	II-A-1 (2) (実行) 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性があるか点検を行っている。	◎	II-A-1 (2) (評価)	II-A-1 (2) (改善)
II-A-1(3)	II-A-1 (3) (計画) 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検している。 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検を行う。	II-A-1 (3) (実行) 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検を行っている。	◎	II-A-1 (3) (評価)	II-A-1 (3) (改善)

区分レベル	II-A-1
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-1(1)	II-A-1 (1) (計画) 卒業認定・学位授与の方針が、学習成果に対応しているか点検する。	II-A-1 (1) (実行) 専攻教務委員が点検した。	◎ II-A-1 (1) (評価) 卒業認定・学位授与の方針は、卒業の要件、成績評価の基準、資格取得の要件を示している。	II-A-1 (1) (改善) 継続して点検する。
II-A-1(2)	II-A-1 (2) (計画) 卒業認定・学位授与の方針が、社会的・国際的に通用性があるか点検する。	II-A-1 (2) (実行) 専攻教務委員が点検した。	◎ II-A-1 (2) (評価) 卒業認定・学位授与の方針が、社会的・国際的に通用性がある。	II-A-1 (2) (改善) 継続して点検する。
II-A-1(3)	II-A-1 (3) (計画) 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検する。	II-A-1 (3) (実行) 専攻教務委員が点検した。	◎ II-A-1 (3) (評価) 修正の必要はない。	II-A-1 (3) (改善) 継続して点検する。

区分レベル	II-A-1
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-A-1(1)	II-A-1 (1) (計画) 卒業認定、学位授与の方針はそれぞれの学習成果に対応しているか、学科会において、確認、見直しを行う	II-A-1 (1) (実行) R5.11月学科会にて確認した。	◎	II-A-1 (1) (評価)	II-A-1 (1) (改善) 継続する
II-A-1(2)	II-A-1 (2) (計画) 卒業認定、学位授与の方針は、社会的、国際的に通用性があるか、学科会において、確認、見直しを行う	II-A-1 (2) (実行) R5.11月学科会にて確認した。	◎	II-A-1 (2) (評価)	II-A-1 (2) (改善) 継続する
II-A-1(3)	II-A-1 (3) (計画) 卒業認定、学位授与の方針を学科会において、確認、見直しを行う	II-A-1 (3) (実行)) R5.11月学科会にて確認した。	◎	II-A-1 (3) (評価)	II-A-1 (3) (改善) 継続する

区分レベル	II-A-1
学科専攻名	看護学科
記載者名	鈴木 真由美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-1(1)	II-A-1 (1) (計画) (1) 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応している。 ①卒業認定・学位授与の方針は、卒業の要件、成績評価の基準、資格取得の要件を明確に示している。 卒業認定・学位授与の方針が卒業の要件、成績評価の基準、資格取得の要件を明確に示しているかやそれぞれの学習成果に対応しているか確認する。	II-A-1 (1) (実行) 各系代表者会議で確認した。	◎ II-A-1 (1) (評価) 継続に問題はない。	II-A-1 (1) (改善) 改善事項なし。
II-A-1(2)	II-A-1 (2) (計画) (2) 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性がある。 卒業の要件、成績評価の基準、資格取得の要件について、短期大学設置基準や免許・資格取得に関する法令に則っているか確認する。	II-A-1 (2) (実行) 各系代表者会議で確認した。	○ II-A-1 (2) (評価) 海外でライセンスを取得した卒業生もいるが、「国際的に適用性」という点ではやや弱い。	II-A-1 (2) (改善) 海外ライセンスの取得を希望する卒業生の声を聴く。
II-A-1(3)	II-A-1 (3) (計画) (3) 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検している。 卒業認定・学位授与の方針を点検する。	II-A-1 (3) (実行) 学科の各系会議、学科会議で確認した。	◎ II-A-1 (3) (評価) 継続に問題はない。	II-A-1 (3) (改善) 改善事項なし。

区分レベル	II-A-2
学科専攻名	教務委員会
記載者名	奥井 現理

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-A-2(1)	II-A-2 (1) (計画) CPはDPに対応していることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-2 (1) (実行) DPに対応していることを確認済(令和2年認証評価)であったCPを継続した。	◎ ・ ○ △	II-A-2 (1) (評価) DPに対応していることを確認済(令和2年認証評価)であったCPを継続したことを確認した	II-A-2 (1) (改善) 令和六年度に改訂を行う予定であるが、CPとDPの関連は保持するものとする。
II-A-2(2)	II-A-2 (2) (計画) ①～⑤継続※(令和2年認証評価) ⑥遠隔授業で取り扱う著作物等の適切な報告(SARTRAS)をする	①～II-A-2 (2) (実行) ⑤継続※(令和2年認証評価)した ⑥遠隔授業が行われなかったが、著作物報告に関する体制は継続した。	◎ ・ ○ △	II-A-2 (2) (評価) ①～⑤継続※(令和2年認証評価)したことを確認した ⑥遠隔授業が行われなかったが、著作物報告に関する体制は継続したことを確認した	II-A-2 (2) (改善) 計画としての改善点はないが、遠隔授業の必要を検討しつつ継続してゆくものとする。
II-A-2(3)	II-A-2 (3) (計画) 必要時、教務委員会で協議する(令和2年認証評価より継続)	II-A-2 (3) (実行) 令和五年度末の建学の精神改訂に伴い、教育課程編成の見直しに着手した。	◎ ・ ○ △	II-A-2 (3) (評価) 令和五年度末の建学の精神改訂に伴い、教育課程編成の見直しに着手したことを確認した	II-A-2 (3) (改善) 令和五年度末の建学の精神改訂に伴う見直しにおいて、必要時に逐次見直しを行うものであることを確認する。

区分レベル	II-A-2
学科専攻名	生活科学
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-2(1)	II-A-2 (1) (計画) CPはDPに対応していることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-2 (1) (実行) 継続実施：CPはDPに対応している	◎ II-A-2 (1) (評価) 課題なく継続	II-A-2 (1) (改善) 継続
II-A-2(2)	II-A-2 (2) (計画) CPに従って教育課程を編成していることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-2 (2) (実行) 継続実施：CPに従って教育課程を編成している	◎ II-A-2 (2) (評価) 課題なく継続	II-A-2 (2) (改善) 継続
II-A-2(3)	II-A-2 (3) (計画) 必要時に専攻会で点検をする(令和2年認証評価より継続)	II-A-2 (3) (実行) 継続実施：必要時に専攻会(teams)で点検→CPに見直しを要するような意見はなかった	◎ II-A-2 (3) (評価) 課題なく継続	II-A-2 (3) (改善) 継続：必要時に専攻会(teams)で点検

区分レベル	II-A-2
学科専攻名	介護福祉専攻
記載者名	太和田 雅美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-2(1)	II-A-2 (1) (計画) 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検する。 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検を行う	II-A-2 (1) (実行) 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検を行っている。	◎ II-A-2 (1) (評価)	II-A-2 (1) (改善)
II-A-2(2)	II-A-2 (2) (計画) 教育課程が教育課程編成・実施の方針に従って編成されているか点検する。 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性があるか点検を行う。	II-A-2(2) (実行) 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性があるか点検を行っている。	◎ II-A-2 (2) (評価)	II-A-2 (2) (改善)
II-A-2(3)	II-A-2 (3) (計画) 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検している。 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検を行う。	II-A-2 (3) (実行) 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検を行っている。	◎ II-A-2 (3) (評価)	II-A-2 (3) (改善)

区分レベル	II-A-2
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-2(1)	II-A-2 (1) (計画) 教育課程編成・実施の方針が、卒業認定・学位授与の方針に対応しているか点検する。	II-A-2 (1) (実行) 専攻教務委員が点検した。	◎ II-A-2 (1) (評価) 教育課程編成・実施の方針が、卒業認定・学位授与の方針に対応している。	II-A-2 (1) (改善) 継続して点検する。
II-A-2(2)	II-A-2 (2) (計画) 教育課程が教育課程編成・実施の方針に従って編成されているか点検する。	II-A-2 (2) (実行) 専攻教務委員が点検した。	◎ II-A-2 (2) (評価) 教育課程は、教育課程編成・実施の方針に従って編成されている。	II-A-2 (2) (改善) 継続して点検する。
II-A-2(3)	II-A-2 (3) (計画) 専攻会議の中で、教育課程について見直しを行う。	II-A-2 (3) (実行) 専攻教員が見直しを行った。	◎ II-A-2 (3) (評価) 時間割を中心に調整した。	II-A-2 (3) (改善) 継続して点検する。

区分レベル	II-A-2
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-A-2(1)	II-A-2 (1) (計画) 教育課程編成、実施の方針が卒業認定、学位授与の方針に対応しているか、学科会で確認する	II-A-2 (1) (実行) R5.11月学科会にて確認した	◎	II-A-2 (1) (評価)	II-A-2 (1) (改善) 継続する
II-A-2(2)	II-A-2 (2) (計画) 教育課程編成、実施の方針が卒業認定、学位授与の方針に従って教育課程を編成しているか、学科会で確認する	II-A-2 (2) (実行) R5.11月学科会にて確認した	◎	II-A-2 (2) (評価)	II-A-2 (2) (改善) 継続する
II-A-2(3)	II-A-2 (3) (計画) 教育課程の見直しについて、学科会で確認、点検する	II-A-2 (3) (実行) R5.11月学科会にて確認した	◎	II-A-2 (3) (評価)	II-A-2 (3) (改善) 継続する

区分レベル	II-A-2
学科専攻名	看護学科
記載者名	鈴木 真由美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-2(1)	II-A-2 (1) (計画) (1) 教育課程編成・実施の方針は、卒業認定・学位授与の方針に対応している。 教育課程編成・実施の方針は、卒業認定・学位授与の方針に対応しているか確認する。	II-A-2 (1) (実行) 各系代表者会議、学科会議で確認した。	◎ II-A-2 (1) (評価) 継続に問題はない。	II-A-2 (1) (改善) 改善事項なし。
II-A-2(2)	II-A-2 (2) (計画) (2) 教育課程編成・実施の方針に従って、教育課程を編成している。 ①短期大学設置基準にのっとり体系的に編成している。 ②学習成果に対応した、授業科目を編成している。 ③単位の実質化を図り、卒業の要件として学生が修得すべき単位数について、年間又は学期において履修できる単位数の上限を定める努力をしている。 ④成績評価は学習成果の獲得を短期大学設置基準等にのっとり判定している。 ⑤シラバスに必要な項目 (学習成果、授業内容、準備学習の内容、授業時間数、成績評価の方法・基準、教科書・参考書等) を明示している。 ⑥通信による教育を行う学科・専攻課程の場合には印刷教材等による授業 (添削等による指導を含む)、放送授業 (添削等による指導を含む)、面接授業又はメディアを利用して行う授業の実施を適切に行っている。 教育課程編成・実施の方針に従って教育課程を編成しているか、基準①～⑥の視点で確認する。	II-A-2 (2) (実行) 各系代表者会議、学科会議で確認した。	◎ II-A-2 (2) (評価) 継続に問題はない。	II-A-2 (2) (改善) 改善事項なし。
II-A-2(3)	II-A-2 (3) (計画) (3) 教育課程の見直しを定期的に行っている。 教育課程の見直しを行う。	II-A-2 (3) (実行) 各系代表者会議、学科会議で確認した。	◎ II-A-2 (3) (評価) 継続に問題はない。	II-A-2 (3) (改善) 改善事項なし。

区分レベル	II-A-3
学科専攻名	教務委員会
記載者名	奥井 現理

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-A-3(1)	II-A-3 (1) (計画) 教養教育の内容と実施体制が確立していることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-3 (1) (実行) 確立を確認済(令和2年認証評価)である教養教育の内容と実施体制を継続した	◎ ● ○ △	II-A-3 (1) (評価) 確立を確認済(令和2年認証評価)である教養教育の内容と実施体制を継続したことを確認した	II-A-3 (1) (改善) 教養教育の内容と実施体制を継続する。可能な場合は発展させる。
II-A-3(2)	II-A-3 (2) (計画) 教養教育と専門教育の関連が明確であることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-3 (2) (実行) 関連が明確であることが確認された教養教育と専門教育の関連(令和2年認証評価)を継続する	◎ ● ○ △	II-A-3 (2) (評価) 関連が明確であることが確認された教養教育と専門教育の関連(令和2年認証評価)を継続したことを確認した	II-A-3 (2) (改善) 教養教育と専門教育の関連(令和2年認証評価)を継続する (2024/3/14)
II-A-3(3)	II-A-3 (3) (計画) 必要時に教務委員会で点検をする(令和2年認証評価より継続)	II-A-3 (3) (実行) 教養教育の効果をいつでも点検できる体制(緊急アンケート等)を整えた。	◎ ● ○ △	II-A-3 (3) (評価) 教養教育の効果をいつでも点検できる体制(緊急アンケート等)を整えたことを確認した	II-A-3 (3) (改善) 教養教育の効果を必要時または定期的に点検する。

区分レベル	II-A-3
学科専攻名	生活科学
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-3(1)	II-A-3 (1) (計画) 教養教育の内容と実施体制が確立していることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-3 (1) (実行) 継続実施：教養教育の内容と実施体制が確立している→シラバスに提示【令和5年度学生便覧35頁】	◎ II-A-3 (1) (評価) 課題なし継続	II-A-3 (1) (改善) 継続
II-A-3(2)	II-A-3 (2) (計画) 教養教育と専門教育の関連が明確であることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-3 (2) (実行) 継続実施：教養教育と専門教育の関連が明確である→シラバスに提示【令和5年度学生便覧35頁】	◎ II-A-3 (2) (評価) 課題なし継続	II-A-3 (2) (改善) 継続
II-A-3(3)	II-A-3 (3) (計画) 必要時に専攻会で点検をする(令和2年認証評価より継続)	II-A-3 (3) (実行) 継続実施：必要時に専攻会(teams)で点検→見直しを要す意見はなかった	◎ II-A-3 (3) (評価) 課題なし継続	II-A-3 (3) (改善) 継続

区分レベル	II-A-3
学科専攻名	介護福祉専攻
記載者名	太和田 雅美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-A-3(1)	II-A-3(1) (計画) 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検する。 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検を行う	II-A-3(1) (実行) 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検を行っている。	◎	II-A-3 (1) (評価)	II-A-3 (1) (改善)
II-A-3(2)	II-A-3(2) (計画) 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性があるか点検する。	II-A-3(2) (実行) 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性があるか点検を行っている。	◎	II-A-3 (2) (評価)	II-A-3 (2) (改善)
II-A-3(3)	II-A-3 (3) (計画) 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検している。	II-A-3(3) (実行) 卒業認定・学位授与の方針を定期的に点検を行っている。	◎	II-A-3 (3) (評価)	II-A-3 (3) (改善)

区分レベル	II-A-3
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)	
II-A-3(1)	II-A-3 (1) (計画) 基礎教養科目を設定する	II-A-3 (1) (実行) 基礎教養科目を設定している	◎	II-A-3 (1) (評価)	II-A-3 (1) (改善) 継続する
II-A-3(2)	II-A-3 (2) (計画) 幼稚園教諭2種免許状、保育士資格取得に関わる基礎教養科目を設定する	II-A-3 (2) (実行) 幼稚園教諭2種免許状、保育士資格取得に関わる基礎教養科目を設定している	◎	II-A-3 (2) (評価)	II-A-3 (2) (改善) 継続する
II-A-3(3)	II-A-3 (3) (計画) FDアンケートを行い、その結果を用いた評価を行う	II-A-3 (3) (実行) FDアンケートの結果を用いて評価を行った	◎	II-A-3 (3) (評価)	II-A-3 (3) (改善) 継続する

区分レベル	II-A-3
学科専攻名	看護学科
記載者名	鈴木 真由美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-3(1)	II-A-3 (1) (計画) (1) 教養教育の内容と実施体制が確立している。 教養教育が、看護学科の基礎分野としての内容と実施体制として整っているか確認する。	II-A-3 (1) (実行) 各系代表者会議、学科会議で確認した。	◎ II-A-3 (1) (評価) 継続に問題はない。	II-A-3 (1) (改善) 改善事項なし。
II-A-3(2)	II-A-3 (2) (計画) (2) 教養教育と専門教育との関連が明確である。 教養教育と専門教育との関連が明確であるか確認する。	II-A-3 (2) (実行) 各系代表者会議、学科会議で確認した。	◎ II-A-3 (2) (評価) 継続に問題はない。	II-A-3 (2) (改善) 改善事項なし。
II-A-3(3)	II-A-3 (3) (計画) (3) 教養教育の効果を測定・評価し、改善に取り組んでいる。 教養教育の効果を、授業改善アンケートで測定・評価し、改善につなげる。	II-A-3 (3) (実行) 各系代表者会議、学科会議で確認した。	◎ II-A-3 (3) (評価) 継続に問題はない。	II-A-3 (3) (改善) 改善事項なし。

区分レベル	II-A-4
学科専攻名	教務委員会
記載者名	奥井 現理

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-4(1)	II-A-4 (1) (計画) 職業教育の実施体制が明確であることを確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-4 (1) (実行) 明確であることを確認済(令和2年認証評価)である職業教育の実施体制がであり継続した、	◎ 明確であることを確認済(令和2年認証評価)である職業教育の実施体制がであり継続したことを確認した ○ ・ △	II-A-4 (1) (改善) 計画を変えるという意味での改善点はないが、実施体制の変更を行う際には体制を明確にすることを継続してゆく。
II-A-4(2)	II-A-4 (2) (計画) 職業教育の効果を測定・評価し、改善に取り組んでいることは確認済(令和2年認証評価)であり継続する	II-A-4 (2) (実行) 確認済(令和2年認証評価)である職業教育の効果を測定・評価し、改善に取り組んでいることを継続した	◎ 確認済(令和2年認証評価)である職業教育の効果を測定・評価し、改善に取り組んでいることを継続したことを確認した ○ ・ △	II-A-4 (2) (改善) 令和六年度の教育目的。目標改訂下にあっても職業教育の効果測定や改善を継続してゆく。

区分レベル	II-A-4
学科専攻名	生活科学
記載者名	三浦 弥生

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-4(1)	II-A-4 (1) (計画) 職業教育の実施体制が明確であることを確認済 (令和2年認証評価)であり継続する	II-A-4 (1) (実行) 継続実施：実習場所等の充実した水準を保っている 但し、教育実習先である飯田市教育委員会管轄小中学校の校長から意見(学生の通学に伴う車利用等)・要望(出身校実習への切り替え)を貰っている	◎ II-A-4 (1) (評価) 継続実施：但し、教育実習は実習先の意見を重視する	II-A-4 (1) (改善) 継続：但し、教育実習は出身校実習とする
II-A-4(2)	II-A-4 (2) (計画) 職業教育の効果を測定・評価し、改善に取り組む ① 養護教諭：養護実習・臨床実習 ② 医療事務：医療秘書実習 ③ デザイン：卒業制作展 これらを評価し改善に取り組む (令和2年認証評価より継続)	II-A-4 (2) (実行) 継続実施	◎ II-A-4 (2) (評価) 課題なく継続	II-A-4 (2) (改善) 継続

区分レベル	II-A-4
学科専攻名	介護福祉専攻
記載者名	太和田 雅美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-4(1)	II-A-4(1) (計画) 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検する。 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検を行う	II-A-4 (1) (実行) 卒業認定・学位授与の方針は、それぞれの学習成果に対応しているか点検を行っている。	◎ II-A-4 (1) (評価)	II-A-4 (1) (改善)
II-A-4(2)	II-A-4 (2) (計画) 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性があるか点検する。 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性があるか点検を行う。	II-A-4(2) (実行) 卒業認定・学位授与の方針は、社会的・国際的に通用性があるか点検を行っている。	◎ II-A-4 (2) (評価)	II-A-4 (2) (改善)

区分レベル	II-A-4
学科専攻名	食物栄養専攻
記載者名	友竹浩之

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-4(1)	II-A-4 (1) (計画) キャリアデザインおよびその他の授業で基礎教養科目と専門科目の接続について説明する。	II-A-4 (1) (実行) 専攻長がキャリアデザインの授業の中で説明した。	○ II-A-4 (1) (評価) 専門科目の授業内でも説明する必要がある。	II-A-4 (1) (改善) 専任教員が授業の中で必要に応じて説明する。
II-A-4(2)	II-A-4 (2) (計画) 卒業生の就職先に依頼して、職業教育の効果を測定・評価する。	II-A-4 (2) (実行) 就職先からのアンケート結果を専任教員が確認した。	△ II-A-4 (2) (評価) 就職先からのアンケート結果を数値化することはできていない。	II-A-4 (2) (改善) 職業教育の効果の測定方法について検討する。

区分レベル	II-A-4
学科専攻名	幼児教育学科
記載者名	青木 千恵美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-4(1)	II-A-4 (1) (計画) 基礎教養科目のキャリアデザインをきっかけとし、そこから職業教育へとつなぐことができるようにする	II-A-4 (1) (実行) キャリアデザインでは、保育現場等で働く専門家や卒業生を講師として招き、卒業後の具体的な職業選択に関わる内容を含む構成とした	◎ II-A-4 (1) (評価)	II-A-4 (1) (改善) 継続する
II-A-4(2)	II-A-4 (2) (計画) 職業教育に関する評価については、実習、卒業後アンケートによる評価を基にし、授業内容に反映できるようにする	II-A-4 (2) (実行) 卒業後アンケートによる評価を学科教員で共有し、特に望まれる保育者像、ニーズに関する内容を共有した。 実習指導、保育教職実践演習など現役保育士による授業を複数回実施し、保育現場につながる職業教育の機会を多く設けた。	◎ II-A-4 (2) (評価)	II-A-4 (2) (改善) 継続する

区分レベル	II-A-4
学科専攻名	看護学科
記載者名	鈴木 真由美

	PLAN (計画)	DO (実行)	CHECK (検証)	ACT (改善)
II-A-4(1)	II-A-4 (1) (計画) (1) 学科・専攻課程の専門教育と教養教育を主体とする職業への接続を図る職業教育の実施体制が明確である。 職業教育として必要な能力を育成できるよう、基礎教養科目に「キャリアデザイン」を編成し、資格取得に向けて専門教育科目を履修できるように体制を整える。	II-A-4 (1) (実行) 2,3年次の学生像を描きながら、1年次のキャリアデザインの内容を検討し実施した。	◎ II-A-4 (1) (評価) 継続に問題はない。	II-A-4 (1) (改善) 改善事項なし。
II-A-4(2)	II-A-4 (2) (計画) (2) 職業教育の効果を測定・評価し、改善に取り組んでいる。 職業教育の効果を「キャリアデザイン」の成績評価や、就職先を対象とした卒業生アンケートの結果から評価する。また、実習連絡会議や臨地実習において、卒業生の状況や学校に対する要望などを聞き学科で共有・改善等の検討を行う。	II-A-4 (2) (実行) 「キャリアデザイン」の評価や、就職先からの情報を学科会議で共有した。	◎ II-A-4 (2) (評価) 継続に問題はない。	II-A-4 (2) (改善) 改善事項なし。